

神戸の活動

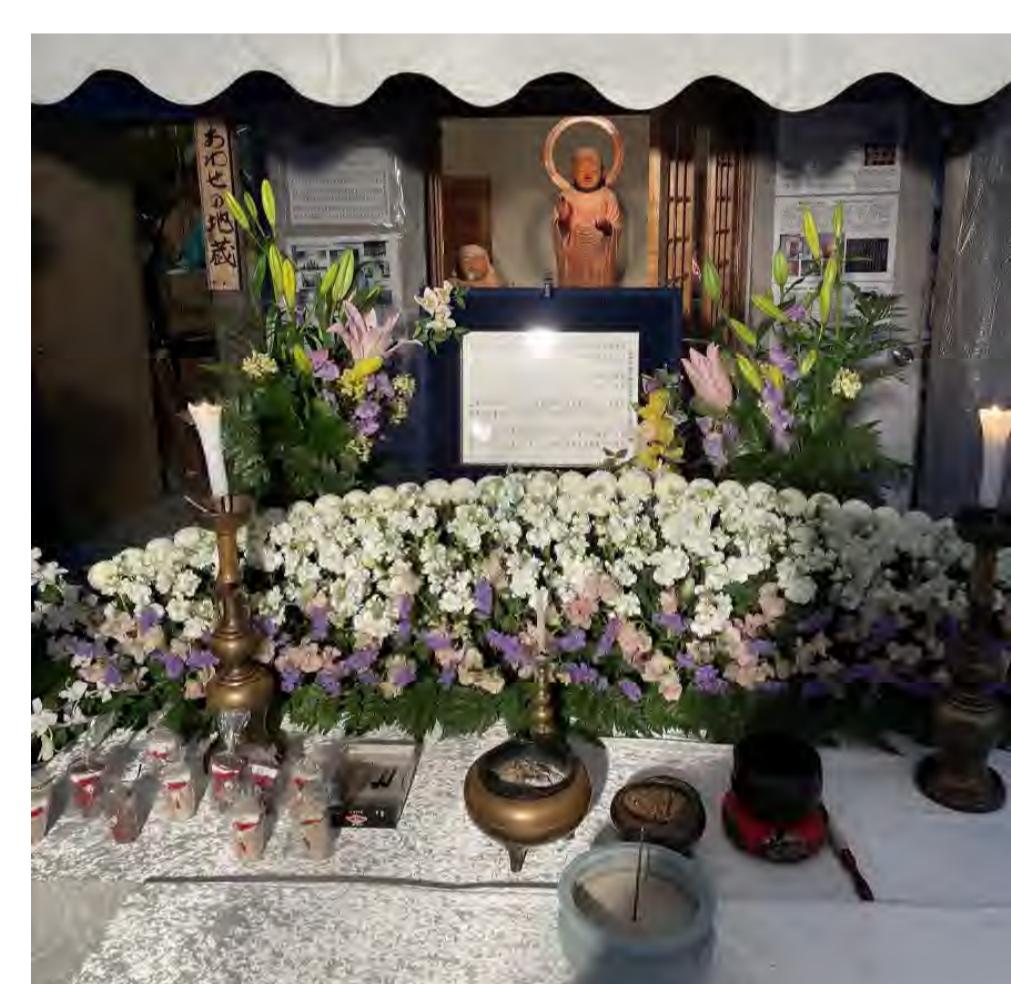
神戸大学ボランティアバスプロジェクト

令和4年度に東北地方でのコミュニティ支援に一段落をつけ、私たちは新たな活動の形を模索しました。そして、大学の地元、神戸で阪神・淡路大震災について学び、震災伝承につなげる活動を開始しました。現在では大きく分けて2つの場所で活動をしています。

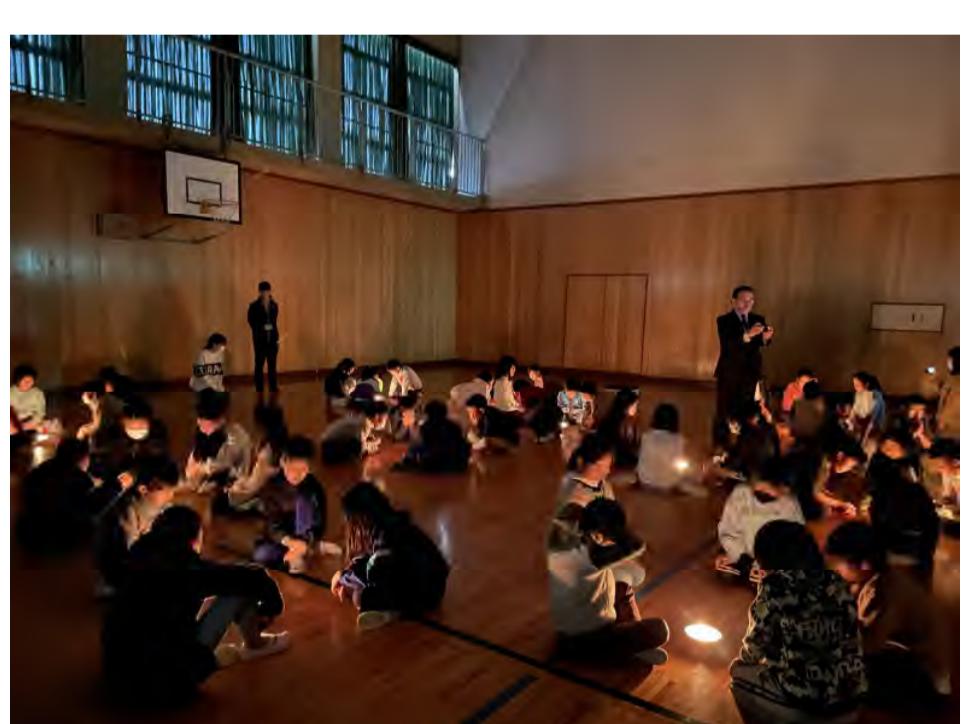
神戸市長田区日吉町5丁目 での活動



阪神・淡路大震災では、長田区の日吉町5丁目は家屋の倒壊や火事などによって甚大な被害を受けました。現在、地域コミュニティがとても活発で、様々な行事が行われています。8月地蔵盆、12月餅つき、1月の慰霊祭などを中心に行事のお手伝いをしています。



1.17 KOBEに灯りをinながた での活動



長田区では阪神・淡路大震災を慰霊する大きな行事が現在も続けられています。様々な立場の方がこの行事に思いをかけてこられました。私たちは実行委員会の一員として小学生への講話活動や、この行事の記憶を残していく活動をしています。

